

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

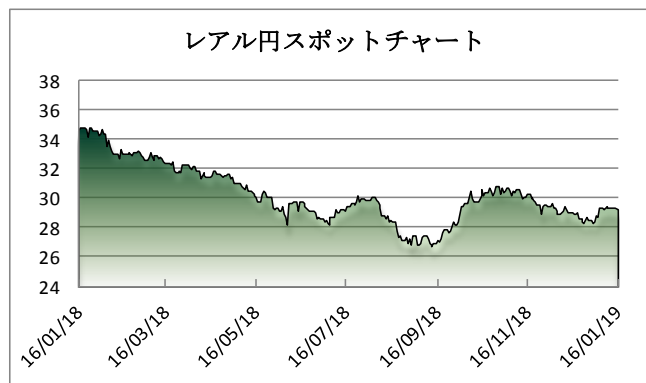
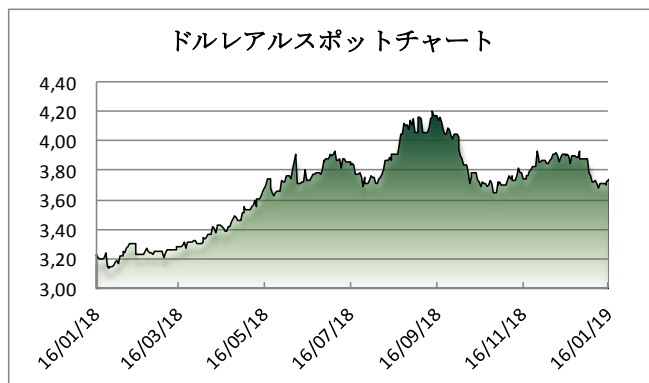
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、一部米政府機関の閉鎖長期化や欧州連合(EU)離脱案を巡って混乱している英内閣、中国通信メーカー華為技術に対する米連邦当局の捜査など、グローバルにリスクセンチメントが悪化したことを背景に、レアルが目先のレンジ上限としてマーケットで意識されている3.73台後半まで下落。一方、ボベスパ指数はハネムーン相場を謳歌しており、昨日も前日比0.4%高を記録。高値圏で推移している。但し、証券取引所B3が昨日公表した投資家別売買動向では、主要プレイヤーである海外投資家の年初からの株式への資金流出はネット流出超となっており、足許の株高は国内機関投資家が主導していることが窺える(為替先物においてもレアルロングではなくドルロングになっている)。海外投資家は議会が開始される2月以降、新政権が具体的に社会保障改革を柱とした政策を実行に移せるかどうかを見極めている段階にあると想定され、現在の楽観相場が継続するかは、海外投資家フローの流入が本格化するかどうか依存していると言えよう。注目の年金改革法案については、引き続き様々な報道が散見される。昨日述べたように、法案の実効性を高めるには聖域と化している軍人年金の改革に踏み込めるかどうか鍵となるが、新たに軍の司令官に就任したEdson Pujol氏は先週11日、「現在の年金改革法案から軍人年金は除外されるべき」との見解を示しており、Bolsonaro大統領との今後の交渉に関心が集まる。この他、年金と恩給をダブルで受給している受給者の合計給付金を削減することも検討されている模様。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月15日	1月16日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7200	3,7368	0,45%	-4,52%	3,6750	3,8991
	対円	JPY	29,23	29,20	-0,10%	0,77%	29,53	27,71
	対ユーロ	BRL	4,2422	4,2587	0,39%	-3,71%	4,2207	4,4568
円	対ドル	JPY	108,68	109,09	0,38%	-3,79%	104,87	109,82
	対ユーロ	JPY	124,03	124,28	0,20%	-3,05%	118,71	126,14
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	94.056	94.393	0,36%	7,94%	94.695	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	183,50	182,58	-0,50%	-8,10%	209,52	180,02
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,24	9,24	0,00%	-4,25%	9,24	9,11
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,60	6,60	-0,08%	3,00%	6,69	6,45
3 Months US Dollar Libor		%	2,7734	2,7803	0,25%	-0,73%	2,8039	2,7734
CRB Index (国際商品指数)		Index	178,98	179,64	0,37%	-0,37%	180,18	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。